

最新の福祉用具に触れて

社会福祉科介護福祉専攻
1年 原 成花^{なるか}

今日、新しい介護福祉の形が社会に浸透しつつあります。利用者の意思や価値観を尊重することを根本とし、共に自立を目指してゆく介護です。そこにある支援の一つに、福祉用具を活用したものと授業で学習しました。



▲高校生への福祉用具の学習サポートの様子

を深めることができました。福祉用具があることで利用者の自立の可能性が広がるという面にも気が付くことができました。

今回、私たちは介護に関心のある高校生の皆さんに向けて、福祉用具についての学習のサポートを行いました。可愛らしいアザラシの姿をしたコミュニケーションボードや坂道や凹凸のある道でも移動を快適にしてくれる電動車椅子に実際に触れ、さらにその利点や活用場面について高校生と意見を交わすことで私自身も学び

人と触れ合い、生活を支える介護福祉士という職業はとてもやりがいのある素晴らしい仕事です。さらに最新の福祉用具が開発され、それを活用した新しい介護により支援の選択肢が広がってゆくことに希望と楽しみな気持ちが高まります。今後もこの知識を生かして、介護実習や日々の学習にさらに励んでいきたいです。



▶原成花さん